

採用試験 集団討論 課題 (令和6年度)

※ 集団討論で与えられる課題は、各自1課題です。

(選考試験)

●職務経験者型（一般行政事務（デジタル関係を除く））

課 題
<p>①香川県では、令和6年3月に瀬戸内海国立公園指定90周年を迎え、来年4月には大阪・関西万博の開催が控えていることから、これらを契機とした、「瀬戸内海」「アート」「遍路」等を中心とする旅行商品の造成やプロモーション活動等を進め、県内観光の一層の発展に取り組んでいる。交流人口の拡大に向けて、国内外から更なる観光客の誘致を図るために、県としてどのように取り組んでいくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>②香川県では、「子育て県かがわ」の実現に向けて、男性の家事・育児参画の促進や、女性の就労支援・活躍支援に取り組んでいるが、本県における男性の育児休業取得率は依然として低い状況にある。社会全体が一体となって仕事と家庭の両立を進めていくために、県としてどのように取り組んでいくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>③香川県では、昨年4月に「せとうち企業誘致100プラン」を策定し、企業立地の促進と産業基盤の強化に取り組んでいるところであるが、今後成長が見込まれる情報通信関連産業については、県内総生産に占める割合が全国に比べて低い状況にある。</p> <p>国が「Society 5.0」による超スマート社会の実現をめざす中、AI、IoT等先端技術の活用による産業の創出、維持・発展とデジタル社会の実現に向けた取組みを進めるため、県としてどのように取り組んでいくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>④香川県では、人口10万人当たりの自転車事故の発生件数及び死者数がともに全国ワースト上位が継続していることから、ヘルメットの着用促進に取り組んでいるところであるが、自転車事故防止対策の一層の強化を図るため、県としてどのように取り組んでいくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p>

●職務経験者型（学校事務）

課 題
<p>①令和3年度入試から県教育委員会が実施している全国からの生徒募集を行う「せとうち留学」は、令和4年度入試以降、県内すべての公立高校と県立高松北中学校において実施しており、多くの生徒が在籍している。今後、「せとうち留学」をさらに推進していくためには、県教育委員会としてどのように取り組んでいくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>②近年、20代の教員における精神疾患による休職者の増加が著しく、大量退職・大量採用の中で若手教員に対するサポートが不十分となっているとの指摘もあり、校内における若手教員への支援体制を充実させていく必要がある。若手教員の支援体制を推進するにあたり、県教育委員会としてどのように取り組んでいくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p>